

# 特別養護老人ホーム菜の花 総合防災訓練



総勢 270 名余、静岡県中部健康福祉センター、地域の皆様、志太消防本部藤枝消防署の協力を得て、特養菜の花が中心となって行いました。

志太消防本部藤枝消防署長、県中部健康福祉センター所長、特養菜の花施設長

地元、内瀬戸の町内会長、自治会長

施設前の道路を一時通行止め

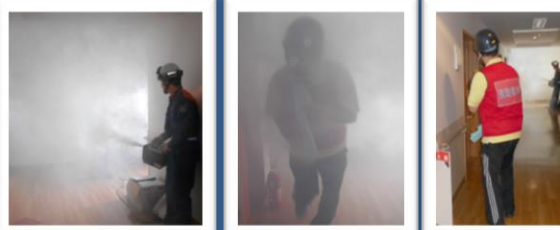
## 地震対応訓練



「訓練、訓練。東南海沖で巨大地震が発生しました」

利用者の安全確保・被害状況を集約します

## 火災対応訓練



火災発生、初期消火開始。煙が充満し、見知らぬ場所が迷路のようです。



階段への避難が困難となりベランダに避難「おーい、ここに居るぞ！」

災害対策本部長が到着・災害対策本部を立上げ

## 藤枝消防署による消火・救出訓練



災害対策本部に状況報告 ・ 救急車両到着 ・ 災害対策本部長から現状を消防に引継ぎ ・ 要救護者発見



はしご車による救出 ・ ベランダから車いすの利用者（模擬）を救出 ・ 放水車による放水訓練



屋上からの降下救出訓練

屋外避難者と救護班

## 個別訓練(AED・炊き出し・非常用電源設備・消火器・煙体験ハウス)



救命法・AED訓練  
マンツーマンで、大変丁寧な指導をいただきました。たくさんの方が実際に実技に参加し、AEDを使用する体験ができました。

炊き出し訓練  
アルファ米のたまご粥、炊き込みご飯のおにぎり、豚汁をご用意しました。意外に美味しくおかわりする人も。



非常用電源設備  
車のバッテリーを利用し、施設の1～4の各階に電源を確保します。停電時、緊急の吸引や在宅酸素の方の電源、夜間の照明などを確保することができます。



煙体験ハウス  
テント内に人体に無害な煙を充満させ、火災時の煙の怖さや避難方法を体験します。白い煙が充満して前が見えません。本当の火事でパニックにならないよう、心の準備になりました。



## Healing <ヒーリング>

意味 <ほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充満する命>  
キラリホット報告の内容をお伝えします。

11月のHealingは、「命と笑顔を守る力」です。

今回の菜の花は防災訓練特集です。訓練が終わった時、参加下さいました元自治会長の田中勇様が「こうして訓練をしてくれて、入居されて居る方達は安心して守られていて幸せですね」と、仰られました。

「眼の力」右の写真の志太消防署の隊員の方です。その真剣な眼は訓練とは思えません。無事救出と、命を守る為の、まさに「心の眼」。

「手の力」介護職員の逞しい腕と梯子車の隊員に命を守られて、救出された時は何とも言えない「安堵の笑顔」。

「手の力」の素晴らしさを、ある看護師の手記を通してご紹介します。  
「残り数日の命を自覚しながら患者の医師は看護師が触れる事はプライドが許さない為じっと仰向けに寝ていた。背中が痛くて気がなり「一回で良いから背中を見せて下さい」と背中に手を入れた所「ああ何と心地良いのだろう貴女の手は観音様の手のようなだ、看護の手がこんなに心地良いとは・・・。」と今まで科学と向き合ってきたが初めて知ったようで、亡くなる瞬間に看護の手の力を感じて頂き看護師としての使命の尊さを実感した。」

皆さまも「手の力」で救われた思い出は沢山あると思います。温かな手の力に感謝です。

ちなみに「看」の字は「手」と「目」の文字から作られています。尚、訓練の当日は30名の隊員の方が署長の岡村様、消防指令の村瀬様の指揮の基、本番さながらの「眼と手で命と笑顔を守る力」を見せて頂きました。ありがとうございました。

命を守る眼の力

命を守る手の力

# 特別養護老人ホーム菜の花 総合防災訓練



総勢 270 名余、静岡県中部健康福祉センター、地域の皆様、志太消防本部藤枝消防署の協力を得て、特養菜の花が中心となって行いました。

志太消防本部藤枝消防署長、県中部健康福祉センター所長、特養菜の花施設長

地元、内瀬戸の町内会長、自治会長

施設前の道路を一時通行止めにした。

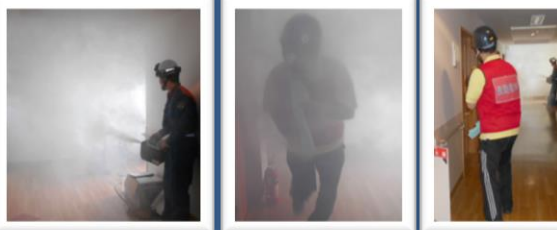
## 地震対応訓練



「訓練、訓練。東南海沖で巨大地震が発生しました」

利用者の安全確保・被害状況を集約します

## 火災対応訓練



火災発生、初期消火開始。煙が充満し、見知った場所が迷路のようです。



階段への避難が困難となりベランダに避難「おーい、ここに居るぞ！」

災害対策本部長が到着・災害対策本部を立上げ

## 藤枝消防署による消火・救出訓練



災害対策本部に状況報告 ・ 救急車両到着 ・ 災害対策本部長から現状を消防に引継ぎ ・ 要救護者発見



はしご車による救出 ・ ベランダから車いすの利用者（模擬）を救出 ・ 放水車による放水訓練



屋上からの降下救出訓練

屋外避難者と救護班

## 個別訓練(AED・炊き出し・非常用電源設備・消火器・煙体験ハウス)



救命法・AED 訓練  
マンツーマンで、大変丁寧な指導をいただきました。たくさんの方が実際に実技に参加し、AED を使用する体験ができました。

炊き出し訓練  
アルファ米のたまご粥、炊き込みご飯のおにぎり、豚汁をご用意しました。意外に美味しくておかわりする人も。



非常用電源設備  
車のバッテリーを利用し、施設の1～4の各階に電源を確保します。停電時、緊急の吸引や在宅酸素の方の電源、夜間の照明などを確保することができます。



煙体験ハウス  
テント内に人体に無害な煙を充満させ、火災時の煙の怖さや避難方法を体験します。白い煙が充満して前が見えません。本当の火事でパニックにならないよう、心の準備になりました。



## Healing <ヒーリング>

意味 <ほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充満する命>  
キラリホット報告の内容をお伝えします。

11月のHealingは、「命と笑顔を守る力」です。

今回の菜の花は防災訓練特集です。訓練が終わった時、参加下さいました元自治会長の田中勇様が「こうして訓練をしてくれて、入居されて居る方達は安心して守られていて幸せですね」と、仰られました。「眼の力」右の写真の志太消防署の隊員の方です。その真剣な眼は訓練とは思えません。無事救出と、命を守る為の、まさに「心の眼」。「手の力」介護職員の逞しい腕と梯子車の隊員に命を守られて、救出された時は何とも言えない「安堵の笑顔」。

「手の力」の素晴らしさを、ある看護師の手記を通してご紹介します。「残り数日の命を自覚しながら患者の医師は看護師が触れる事はプライドが許さない為じっと仰向けに寝ていた。背中が痒い気がなり



命を守る手の力

り「一回で良いから背中を見せて下さい」と背中に手を入れた所「ああ何と心地良いのだろう貴女の手は観音様の手のようだ、看護の手がこんなに心地良いとは・・・」と今まで科学と向き合ってきたが初めて知ったようで、亡くなる瞬間に看護の手の力を感じて頂き看護師としての使命の尊さを実感した。」

皆さまも「手の力」で救われた思い出は沢山あると思います。温かな手の力に感謝です。ちなみに「看」の字は「手」と「目」の文字から作られています。尚、訓練の当日は30名の隊員の方が署長の岡村様、消防指令の村瀬様の指揮の基、本番さながらの「眼と手で命と笑顔を守る力」を見せて頂きました。ありがとうございました。

命を守る眼の力

